関西創生のための高速道路ネットワークの早期整備に関する要望

２０２２年１１月

関西高速道路ネットワーク推進協議会

関西経済連合会
大阪商工会議所
神戸商工会議所
奈良商工会議所
関西経済同友会
大阪府
兵庫県
奈良県
大阪市
神戸市

関西は、古くからアジアのゲートウェイとして、日本と海外の窓口の役割を果たしてきました。その一方で、日本の三大都市圏の中では、大阪湾岸道路西伸部及び淀川左岸線延伸部など近年事業着手されたばかりの路線が多く、完成までに相当な時間を要し、首都圏及び中部圏と比べて環状ネットワークの整備が遅れています。

関西のヒト・モノの円滑な移動を阻害している阪神間や大阪都心部等における慢性的な渋滞を解消し、国際コンテナ戦略港湾「阪神港」の物流機能強化、関西三空港へのアクセス改善、2025 年大阪・関西万博を契機とした広域周遊観光の振興を図るとともに、大規模災害等に備えた強靱な国土づくりを引き続き着実に進めていくためにも、環状ネットワークを早急に整備することが必要不可欠です。

また、加速度的に老朽化が進む既存の高速道路ネットワークについてもその機能を確保するため着実に更新していくとともに、更新の際の代替道路として環状ネットワークを十二分に活用していくことが必要です。

長年の課題である環状道路ミッシングリンクの解消に向けて、引き続き、地元の理解や協力を得ながら事業が円滑に進むよう、関西の経済界及び自治体の官民が一体となって取り組みますので、下記の事項について、特段のご配慮を賜りますようお願いします。

記

１．関西圏の環状ネットワーク形成に必要であり、「2025 年に開催される日本国際博覧会（大阪・関西万博）に関連するインフラ整備計画」に位置付けられた下記路線について、早期整備や予算確保を図ること。

淀川左岸線（２期）：万博アクセスのための早期整備に向けた街路事業の予算確保
名神湾岸連絡線　：有料道路事業の早期導入
大阪湾岸道路西伸部（六甲アイランド北～駒栄）　：国直轄道路事業の予算確保
　：国直轄港湾事業の予算確保
淀川左岸線延伸部　：国直轄道路事業の予算確保
大和北道路　：国直轄道路事業の予算確保
神戸西バイパス　：国直轄道路事業の予算確保

２．有料道路事業について、高速道路ネットワークの機能は長期にわたって健全に保つ必要があるため、財源を安定的に確保し、継続的に高速道路の更新・進化を実施すること。併せて、新名神高速道路の６車線化等、高速道路の機能強化を引き続き進めること。

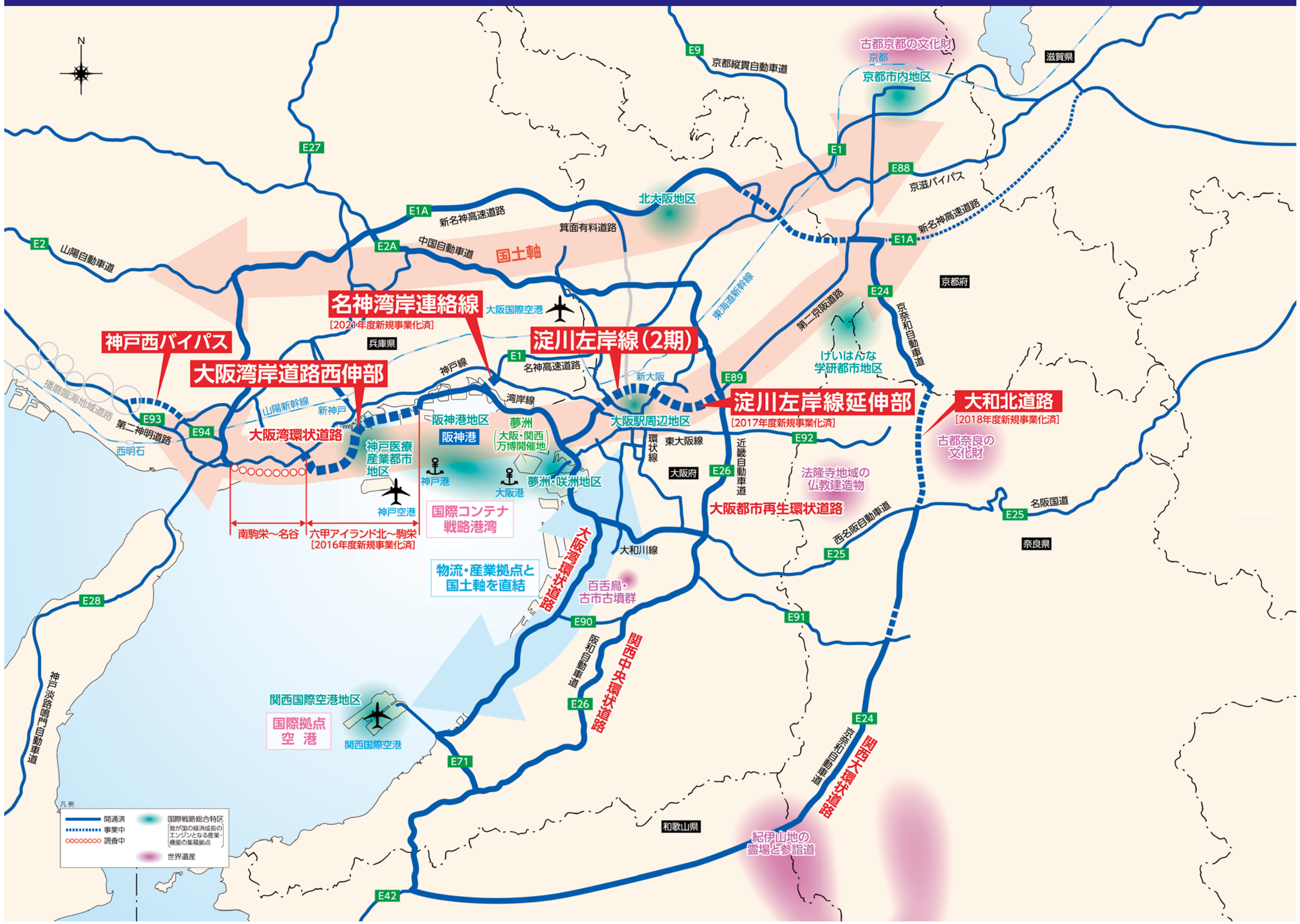
また、「防災・減災、国土強靱化に向けた道路の５か年対策プログラム（近畿ブロック版）」が着実に推進されるよう、「防災・減災、国土強靱化のための５か年加速化対策」の予算を 2023 年度以降も確実に措置すること。加えて、対策終了後も継続的な取り組みが可能となるよう、予算・財源を通常予算とは別枠での確保を図ること。

２０２２年１１月２４日

関西高速道路ネットワーク推進協議会

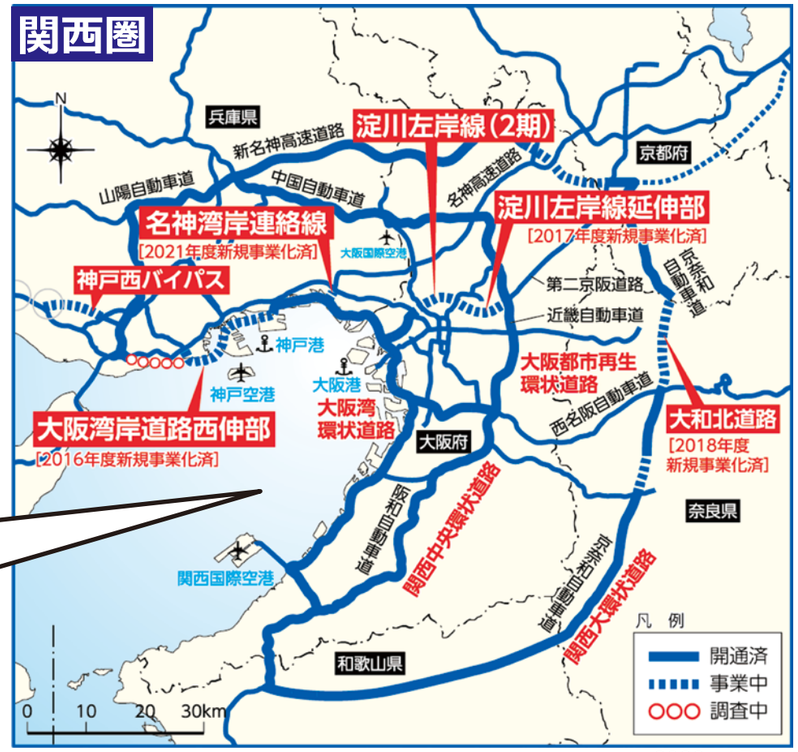
関西経済連合会会長	松本　正義
大阪商工会議所会頭	鳥井　信吾
神戸商工会議所会頭	川崎　博也
奈良商工会議所会頭	小山　新造
関西経済同友会代表幹事	生駒　京子
同	角元　敬治
大阪府知事	吉村　洋文
兵庫県知事	齋藤　元彦
奈良県知事	荒井　正吾
大阪市長	松井　一郎
神戸市長	久元　喜造

関西圏の高速道路ネットワーク図



（参考）関西圏・首都圏・中部圏の環状ネットワークの整備状況

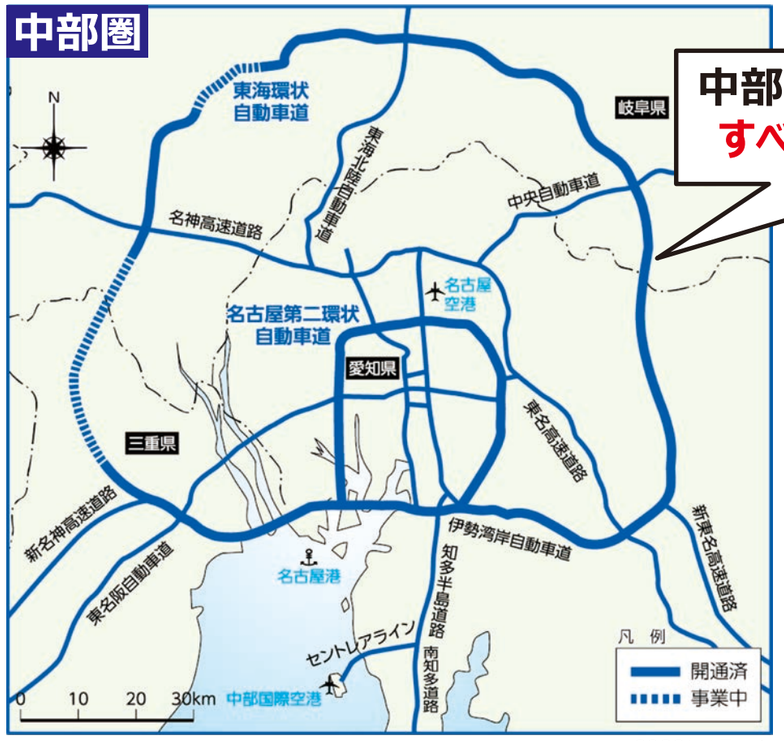
事業化して間もない路線が多く
環状ネットワーク完成には
相当な時間が必要！



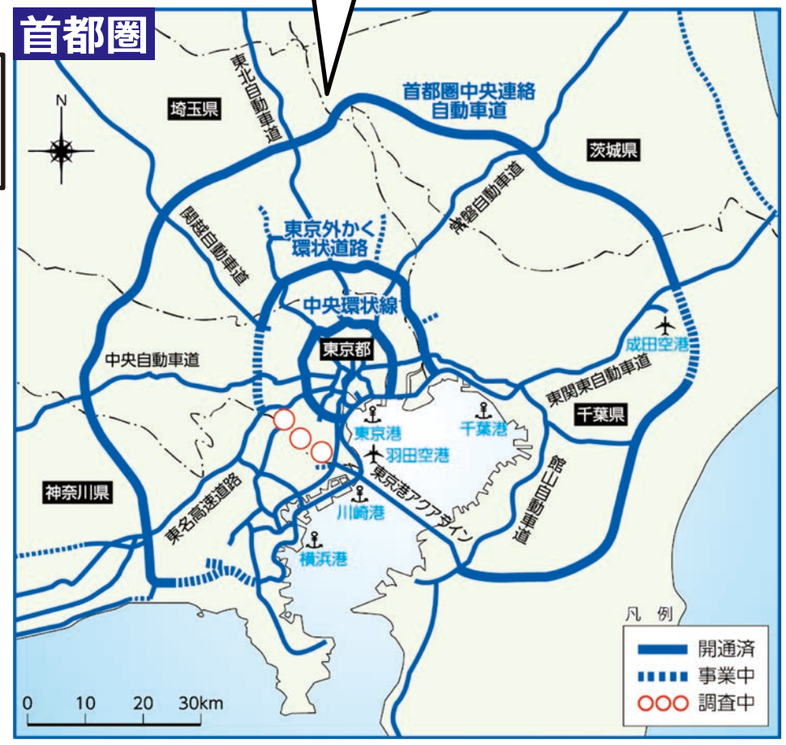
2022年4月時点

東京2020
オリンピック・パラリンピック開催に向けて
整備が進められてきた

中部圏の環状ネットワークは
すべて事業着手されている



2022年4月時点



2022年4月時点